

2024 DISCLOSURE

静岡ろうきんレポート



静岡県労働金庫

R ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

R ろうきんの事業運営3原則

労働金庫法第5条には、

ろうきんの事業運営3原則

「非営利の原則」

「会員に対する直接奉仕の原則」

「政治的中立の原則」

が定められています。

当金庫では、この3原則にもとづき中期計画および年度事業計画等を策定して事業を運営しています。

R ろうきんの基本姿勢

運用

ろうきんは、生活者本位に考える金融機関です。

ろうきんの業務内容は、預金やローン・各種サービスなど、一般の金融機関とほとんど変わりません。しかし、資金の運用がまったく違います。はたらく人たちからお預かりした資金は、はたらく人たちの大切な共有財産として、住宅・結婚・教育資金など、はたらく仲間とその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。

目的

ろうきんは、はたらく仲間がつくった福祉金融機関です。

ろうきんは労働組合や生活協同組合のはたらく仲間が、お互いを助け合うために、資金を出し合っただけでなく、つくった協同組織の金融機関です。

運営

ろうきんは、営利を目的としない金融機関です。

ろうきんは労働金庫法というルールにもとづいて、非営利を原則に公平かつ民主的に運営されています。

ろうきんビジョン2035 ～共感と協創～

存在意義
(パーパス)

はたらく人とその家族の夢と
しあわせな暮らしの実現
～共感と信頼の力で/会員・地域の仲間とともに～

提供価値
(バリュー)

はたらく人とその家族の生涯に寄り添い、
一人ひとりの様々な課題に
真摯に向き合い解決する



Contents

- 運営理念…………… 1
- 静岡ろうきんの概要…………… 2
- ごあいさつ…………… 3
- 創立70周年記念事業完了報告…………… 4
- 2023年度の事業環境と業績…………… 5
- 中期計画『縁』…………… 7
- 静岡ろうきんSDGs実践方針…………… 9
- SDGs達成に向けた具体的取組み…………… 11
- 静岡ろうきんのあゆみ…………… 18

静岡ろうきんの概要
(2024年3月末)

本店所在地
静岡市葵区黒金町5番地の1

創立
1953年3月1日

出資金
38億円

店舗数 (インターネット静岡支店含む)
26店舗

預金残高
1兆2,918億円
※課税性預金含む

融資残高
1兆119億円

団体会員数
2,235会員

間接構成員数
568,642人

くるみん取得
2021年認定
くるみん

健康経営優良法人2024認定
(大規模法人部門)

2024
健康経営優良法人
Health and productivity

ごあいさつ



平素より、私ども静岡県労働金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

当金庫の事業の状況をご案内するため、本年もディスクロージャー誌「静岡ろうきんレポート」を作成いたしました。多くの皆さまにご高覧いただき、当金庫に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

私たちは、第4期中期計画(2021-2023年度)『Connect R70』の3年間を通じ、静岡県労働金庫 創立70周年記念事業として、今日までの発展に感謝し、会員とともに運動と事業の発展に向けた諸施策を検討・実施してまいりました。未来を志向して取組んだ本記念事業は、会員や勤労者の皆さまをはじめ、地域の方々のご理解とご協力により無事終了することができました。2023年12月、融資残高が初めて1兆円の大台を超えることができましたのも、70年の歴史の中で常に会員の皆さまと役職員が協働し、はたらく仲間の夢の実現をお手伝いするという福祉金融機関としての役割を

発揮してきた成果であり、福祉事業団体・地域との連携や勤労者の皆さまとの“つながり”によるものと認識しております。これまでの皆さまの格別なるご理解とご協力で改めて感謝を申し上げます。

勤労者を取り巻く環境は依然として厳しく、先行き不透明な状況が続いています。当金庫は2024年度より新たな中期計画『en 縁』(2024-2026年度)をスタートさせており、前中期計画『Connect R70』においてつながったはたらく人とその家族の皆さま、地域の人びととの「縁」をさらに浸透させていくことをめざしております。「ろうきんの理念」・「ろうきんの存在意義」や「グッドマネーの循環」という“ろうきんらしさ”をひとりでも多くの方にご理解・共感いただくことで「ろうきん運動」の浸透を図り、ろうきんに関わるすべての人びとの「しあわせ」をめざして邁進してまいります。

今後とも皆さまの変わらぬご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2024年7月

理事長 増田泰孝

創立70周年記念事業完了報告

中期計画3か年をかけて展開してまいりました「創立70周年記念事業」は、2024年3月31日をもって完了しました。会員やお客様、地域の皆さまをはじめ多くの方々との協働により展開しました記念事業の概要をご報告いたします。

記念事業は4つの領域に区分けし、「これまでの感謝を、これからの未来へ。」というキャッチコピーのもと、未来志向の各種事業を展開してまいりました。時限的ではない項目は創立70周年を起点にブラッシュアップを図り、今後も継続して取り組んでまいります。

4つの検討領域 (内訳)

未来につながる事業展開	9
利便度・利用層の拡大	3
社会貢献	3
式典・記念誌	3
合計	18

創立70周年の主な記念事業

第4期中期計画スタート

『Connect R70』

中期計画 (2024年度～2026年度)

縁

2021年度

2021年 6月

「創立70周年記念事業検討委員会」の設置

コンセプト

- ろうきん創立意義の再確認と今日までの発展に感謝
- 会員との協働により運動と事業の発展につながる未来志向の事業展開
- 70周年を「これまで」と「これから」のターニングポイントに
- 持続可能な社会づくりに貢献

2021年 6月～9月

運営委員および全職員より「創立70周年記念事業」の意見・アイデア募集
→70周年記念事業検討委員会にて記念事業の概略を4領域・18項目に決定

2021年 12月 ～ 2022年 1月

運営委員および全職員より「キャッチコピー」「ロゴ」募集

キャッチコピー

「これまでの感謝を、これからの未来へ。」

ロゴ



2022年度

2022年 4月

LGBT・同性パートナー対応融資/「Web完結型ローン」の取扱開始

2022年 4月

創立70周年記念サイトオープン

2022年 6月～7月

支店装飾/ポスター掲示
名刺レイアウト変更
(写真もしくは似顔絵スタンプ)



2022年 10月

- ・創立記念チラシ配布
- ・来場者記念品プレゼント
- ・名刺ロゴシール作成

2023年 1月

- ・デジタル記念誌作成
- ・ろうきん運動促進動画作成
「グッドマネーの循環」

2023年2月

浜松高台支店
移転新築オープン



2023年度

2023年 3月1日

静岡ろうきん 創立70周年

(一財)静岡ろうきん子ども未来財団 設立

子どもの教育や生活に関する費用でお困りの方64名へ支援金を給付。支援金はろうきんからの寄付に加え、個人や団体の皆さまからの寄付で成り立っています。



2023年 3月3日

創立70周年記念式典



ろうきんを知ってもらう機会の創出
2023年度 営業店主体によるイベント

コンセプト 子ども世代との絆を大切にするイベント

「こどもとおとなぬりえ展」

子どもの夢や大人からのメッセージで完成するぬりえの展覧会を開催

「各営業店独自イベント」

会員や近隣のお客様が子どもとともに参加できるイベントを実施

子どもの参加者 ぬりえ:2,594人 イベント:1,500人以上



イベントに参加した子どもたちの様子

職員参加型

社会貢献活動 (2022～2023年度)

- 営業店・本部ビルでのフードドライブ実施
- 職員のボランティア活動参加
- 「ふじのくに福産品一人一品運動」への参加



各種キャンペーン

- ・金利上乘せ「70周年記念定期」(各種)
- ・無担保ローンSHIZUOKAご当地プレゼント

- ・「Dream70」ご契約プレゼント
- ・無担保ローン誰でも紹介プレゼント
- ・キッズエースご契約プレゼント
- ・投信デビュー応援キャンペーン

- ・給与振込&ろうきんアプリ抽選
- ・X(旧Twitter)フォロー&リツイート
- ・冬の“ほっと”あんしんプレミアムなローン相談
- ・ありがとう!預け入れWキャンペーン

タイアップ企画 TVアニメ「ゆるキャン△」・映画「ゆるキャン△」



©あふる・芳文社/野外活動委員会

2023年度の事業環境と業績

事業環境

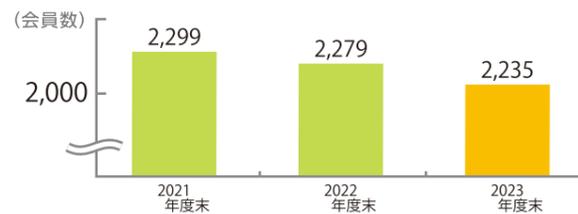
新型コロナウイルスの感染症分類5類移行により国内の経済活動は正常化が進み、企業業績の好転に伴い緩やかな景気回復基調を取り戻しましたが、一方で、賃金の上昇が物価の上昇に追いつかず、内需は力強さを欠く状態が続きました。

日本銀行は2016年より継続していた「マイナス金利政策」および「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」による大規模金融緩和を解除し、2007年2月以来およそ17年ぶりの利上げを実施しました。国内長期金利(10年国債利回り)はこれら引き締めへの警戒感から年間を通じて、概ね0.340%~0.970%の範囲で上昇傾向を示しました。

こうした環境下、当金庫は各種物価高騰が家計の負担を増大させ、勤労者の生活を圧迫しているものと認識し、引き続きどこよりもやさしい(優しい・易しい)福祉金融機関として役割を發揮すべく、会員・勤労者との“つながり”を強め、助け合いの輪を広げる取組みを進めてまいりました。

業績の概要

■会員数の推移 2,235会員



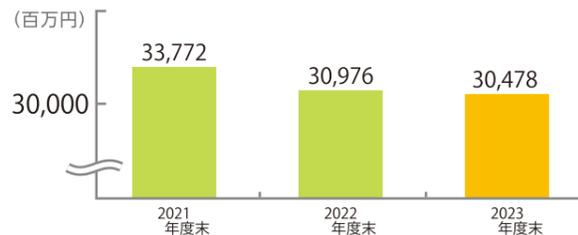
運営委員会や会員と連携した団体会員の加入促進により新たに12団体が加入した一方、「間接構成員の減少」や「会員企業の合併・組織再編による解散」等を理由とした脱退が56会員ありました。

■預金残高の推移 1兆2,918億87百万円



アフターコロナの消費拡大や物価上昇、貯蓄から投資へのトレンドなど、預金増加が難しい環境にある中、会員とともに「グッドマネーの循環」に向けた普通預金口座のメイン化や積立預金の強化を呼びかけました。

■預かり資産残高の推移 304億78百万円



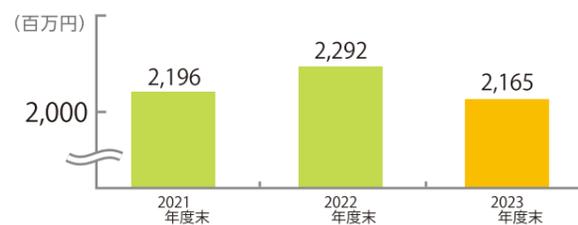
勤労者の資産形成を適切に支援するため、預金を基盤とする資産のポートフォリオを意識しつつ、新NISA制度の活用訴求を通じて「つみたて・分散・長期保有」を基本とした運用提案に努めました。

■融資残高の推移 1兆119億72百万円



良質な住宅取得支援に向けた教宣活動の強化、「ろうきんローン受付システム」の導入による顧客利便性の追求、職場・会員事務所における相談体制の整備等を通じて勤労者の多様な資金ニーズに応えました。

■当期純利益の推移 21億65百万円



貸出金利の増加や業務の電子化・効率化を通じたコスト削減等により、当期純利益は計画値を上回る21億65百万円となりました。

■自己資本比率(単体)の推移 10.39%



貸出金の増加に伴い、自己資本比率算出の分母となるリスクアセット額が増加したことから、前期比0.20ポイント低下し10.39%となりました。

働きやすい職場の環境整備 (2023年度各種実績)

当金庫は、「働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関」としてその社会的使命と役割を果たすために、職員が心身ともに健康で安心して働き続けることができる職場づくりとして、「仕事と子育ての両立支援」や「女性職員の更なる活躍に向けた環境づくり」などを積極的に推進しています。

■一人あたりに換算した有給休暇付与日数に対する取得日数の割合 79.2%

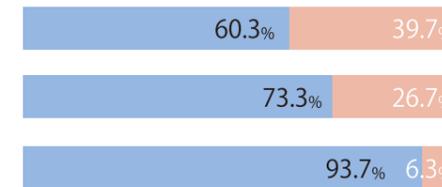


■対象者のうち育児休業等(育児目的休暇制度を含む)を利用した職員の割合



すべての職員が、性別に関わらず職業生活と家庭生活の両立を図りながら、十分に能力を發揮し活躍できる環境づくりに向け行動計画を策定しています。

■女性職員の割合



多様な人材活用として、特に女性職員のキャリア形成につながる職場環境や教育体制を整えることを目的に行動計画を策定しています。



「仕事と子育て」の両立支援のほか、介護休暇や介護のための勤務時間の短縮に関する制度や長期にわたる疾病の治療と仕事を両立するための支援プログラムなど、「仕事と介護・治療」の両立支援を策定し、職員のやりがい・働きがいとしっかりと支える職場づくりを進めています。



職員の健康管理に関する「静岡ろうきんの行動目標」および「心と体の健康づくり計画」を策定しています。2023年度は、計画に基づき「健康管理態勢」「健康診断・事後措置」「過重労働対策」「メンタルヘルス対策」「受動喫煙対策」等の具体的な取組みを通じ「健康経営」を推進しました。



労働災害の防止に向け、発生頻度が高い事故や発生事象について共有化して事業所全体の安全衛生管理面の強化に取組んでいます。

■主な事業状況の推移

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
経常収益	14,829	14,953	14,885	14,974	15,000
経常利益	2,227	2,728	2,926	3,043	2,892
当期純利益	1,820	2,058	2,196	2,292	2,165
純資産額	82,959	84,424	84,771	83,434	83,932
総資産額	1,338,873	1,343,335	1,347,219	1,396,688	1,432,508
貸出金残高	856,956	898,842	931,556	974,429	1,011,972
有価証券残高	142,189	144,151	137,204	125,558	121,463
預金積金残高	1,098,022	1,154,218	1,199,923	1,229,121	1,274,449
出資総額	3,865	3,860	3,856	3,849	3,842
出資総口数(口)	3,865,383	3,860,523	3,856,836	3,849,612	3,842,234
出資に対する配当金	115	115	115	115	115
職員数(人)	693	694	672	662	637
単体自己資本比率(%)	11.61	11.23	10.96	10.59	10.39

(注) 1. 預金積金残高は、譲渡性預金を除いて記載しています。 2. 2021年度から「収益認識に関する会計基準」が適用され財務諸表等を税抜方式で記載しています。

中期計画(2024年度～2026年度)

名称



はたらく人とその家族のしあわせづくりをお手伝い

計画の位置づけ

中央労協ビジョン2030 静岡ろうきん × SDGs



めざす3年後の指標

指標	2024年度	2025年度	2026年度	3ヵ年累計
預金残高増加額	300億円	275億円	250億円	目安 825億円
融資残高増加額	220億円	220億円	220億円	目安 660億円
当期純利益	10億円以上		毎年度	
平残預貸率	80%未満		3ヵ年通じて	
OHR	85%未満		2026年度(2027年3月期)	
自己資本比率	8.0%以上		3ヵ年通じて	

(注) 事業年度毎に指標を設定するローリング方式にて、毎年度決定していきます。

■設定の考え方

- ・ 会員への安定配当や経営基盤強化、自己資本比率低下抑制のため、当期純利益を毎年度10億円以上に設定します。
- ・ 融資残高増加額に見合う預金残高増加額は、定年年齢の延長(2024年度から公務員は段階的な延長がスタート)による退職金取組み等への影響を踏まえ設定。2024年度は300億円に設定し、事業年度毎に環境変化を踏まえた指標を設定します。
- ・ 福祉金融機関として勤労者ニーズに添えていくことを基本に、住宅着工戸数の減少を織り込み、融資残高増加額を設定。2024年度は220億円に設定し、事業年度毎に環境変化を踏まえた指標を設定します。

中期計画の基本方針

デジタル化の進行に伴うリアルタイムの情報共有など、様々な場面で便利さを実感する反面、人とひととの関係が希薄化する弊害もおきています。このような環境変化を捉え、改めてろうきんらしさである世話役活動に徹底的にこだわり、デジタル技術も活用しながら、ライフステージにおけるニーズに応じた提案・相談活動を取組みの柱に位置付けます。

前中期計画『Connect R70』でつないだ「はたらく人」と「ろうきん運動」の縁を大切に、どこよりもやさしい金融機関を引き継ぎ、はたらく人とその家族のしあわせづくりをお手伝いさせていただく存在に、より発展させていきます。

基本戦略

会員・福祉事業団体等との協力・連携強化	
会員における福利共済活動への積極的協力・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員は主体的に構成員やその家族への福利共済活動に取り組めます。 ・ 運営委員会は地域の会員および構成員、その家族の「縁」を通じて「ろうきん運動」の輪を拡げます。 ・ ろうきんは、会員が行う福利共済活動を積極的に支援し、会員とともにグッドマナーの循環を意識した幅広い「ろうきん運動」の実践に取り組めます。
福祉事業団体等とのネットワーク・協働体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静岡県労働者福祉協議会を中心に関連福祉事業団体や勤労者福祉の想いを共有する団体とのネットワーク・協働体制を強化します。 ・ はたらく人とその家族の「Well-Being」の実現をめざし、金融面はもとより生活面の声にも耳を傾け、ネットワークを活用した協働体制で悩みや課題の解決をめざします。

〈ろうきん〉らしさ発揮による生涯サポート	
はたらく人とその家族のニーズ把握と寄り添ったサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・ はたらく人とその家族のニーズを的確に把握し、しあわせづくりのための課題に取り組めます。 ・ ライフステージに応じた金融リテラシー向上をサポートします。 ・ はたらく人とその家族の生涯にわたって「安心してお取引いただける取組み(お客様を守る取組み)」を推進していきます。
ろうきん役立向上に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ はたらく人と同じ職場の仲間、その家族にろうきんの取組みや商品・サービスなど役立つ情報をお知らせします。 ・ 全てのお客様にろうきんファンになっていただけるよう、金融取引を通じてはたらく人とその家族のしあわせづくりに役立てていただけたか(貢献できたか)のパロメーターを設定し、その向上に努めます。 ・ 若年層から高齢者に至るはたらく人とその家族のニーズに応じたろうきんらしい寄り添った相談体制を構築します。
デジタル社会における顔の見える店舗・チャネルづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務のデジタル化・効率化によりお客様の利便性を高めるとともに、データ分析の高度化を進め、お客様ニーズに合わせた提案につなげます。 ・ 非対面取引(デジタル化)への対応を進めると同時に、ろうきんらしい顔の見える相談体制を充実させます。 ・ 事務の拠点から営業の拠点として、多様化するお客様ニーズに応じた営業体制および店舗・チャネル戦略の取組みを進めます。

職員の満足度向上と信頼される組織・ひとづくり	
福祉金融プロフェッショナルの育成とやりがい・働きがいのある職場づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金融取引を通じて会員とともに、はたらく人とその家族のしあわせづくりをお手伝いすることにより、評価・感謝される「福祉金融プロフェッショナル」を育成します。 ・ 働き方改革や女性活躍、健康経営を推進するとともに、職員自らが主体的に福祉金融の実践に取り組める職場風土の醸成を通じて職員エンゲージメント向上につなげます。
健全で信頼される事業継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ お客様本位の業務運営に徹するとともに、リスクマネジメントと健全経営に努めます。 ・ 事業運営3原則(「非営利」「会員に対する直接奉仕」「政治的中立」)の順守、コンプライアンス経営を継続して実践します。 ・ 大規模自然災害や感染症等に対応するため、BCP(業務継続計画)を強化します。

静岡ろうきんSDGs実践方針

～「ろうきんの理念」が育む。これまでも、これからも～

働く仲間や地域社会との70年を超える歩みは、「ろうきんの理念」の実践による「人々が喜びをもって共生できる社会の実現」に取り組んできた歴史です。当金庫は、会員・利用者・地域社会に貢献することこそが、社会の一員、そして協同組織の福祉金融機関に期待される役割であり、果たすべき責任であると考えます。このような考え方のもとで、改めて会員とともに進める金庫の事業や社会貢献活動は、SDGsをめざす「持続可能な社会の実現」につながるとの認識に立ち、引き続き、「静岡ろうきんSDGs実践方針」に掲げる各取組みを通じて、つながりと助け合いの輪を社会に広げていきます。

会員とともに実践する持続可能な社会の実現に向けた取組み

働く人の豊かなくらしづくりを応援します

- 働く人からお預かりした預金は、働く人の生活や夢の実現に必要な融資に活用するといった相互扶助に基づく事業を通じて、働く人のくらしづくりを支援しています。
- 働く人の生活を支えるために、自治体等と提携した低利な融資（住宅・教育・くらし等）を取扱っています。
- 働く人の生活を守る取組みとして、ローンの借換えによる家計の見直し運動を進めています。
- LGBT等の多様な性に関する社会的関心の高まりを踏まえ、お客様の幅広いニーズにお応えするため、LGBT・同性パートナーに対応した融資を取扱っています。
- しずおか子育て優待カード事業に協賛し、低利な「子育て応援ローン」や医療費や介護費など福祉に関わる「福祉ローン」など働く人の生活を支える商品を提供しています。また、不妊治療の関連諸費用をサポートするために妊活サポートローン「あ・ゆ・み」の取扱いをしています。



金融サービスへアクセスしやすい環境を促進・整備します

- 各種相談ニーズに応えるため、平日の通常窓口に加え、夕方や休日にも「水曜よりみち相談会」・「土・日のんびり相談会」を開催するほか、「Web相談サービス」、「来店・相談予約システム」や「インターネットローン仮申込み」「Web完結ローン」等の非対面チャネルを活用しています。なお、2024年2月より「Web完結ローン」で申込みができる商品を拡大し、より利用しやすい環境を整えました。また、一部店舗では「遠隔相談システム」を導入し、お待たせしない窓口づくりに取り組んでいます。
- 「ろうきんアプリ」「ろうきんダイレクト（インターネットバンキング）」により、スマートフォンやご自宅のパソコンで残高照会、振込・振替、定期預金等の入出金、投資信託の購入等ができるサービスを提供しています。
- お近くのコンビニや他金融機関のATMでろうきんキャッシュカードご利用の際にかかった入出金手数料を、全額即時キャッシュバックしています。
- 高齢者層にも安心してご来店いただけるよう認知症サポーター養成講座を受講した職員を全店に配置し、お客様の目線に立った対応を実践しています。
- 地域社会の課題解決に取り組むNPO等を支援するためNPO事業サポートローンを提案しています。また、日本政策金融公庫との連携により融資対応力の向上に努めています。



金融リテラシーを高める取組みをすすめます

- 会員や地域における消費生活セミナー等や中・高・大学生向けの金融教育講座等を実施しています（ロッキースタッフ活動）。
- 社会問題となっている特殊詐欺等から働く人とその家族を守るために、情報誌やダイレクトメールへ詐欺防止啓発記事を掲載しています。窓口での声かけやATMコーナーでの通話禁止の呼びかけ、高齢者層のATM利用限度額（振込・出金）の一部制限により、特殊詐欺等による被害を未然に防ぐ取組みを実践しています。また、成年年齢引き下げに伴い、消費者トラブル等の被害から若年層を守る取組みを実施しています。
- 投資先の決定にあたっては、ESG（環境・社会・ガバナンス）の取組みを考慮し、独立行政法人国際協力機構（JICA）発行のソーシャルボンドやサステナビリティボンドへ投資しています。
- 「21世紀金融行動原則」*への署名に基づき、持続可能な社会の形成にむけた最善の取組みを推進しています。

*環境省中央環境審議会の提言に基づき、幅広い金融機関が参加した起草委員会によって策定された行動指針。



自然災害や感染症等の影響を受けた方など、収入減少者等への支援に取り組めます

- ろうきん窓口における系統内の義援金受入口座へ振込（送金）する場合の手料を無料にしています。
- 自然災害等の緊急時に被災により通帳や印鑑を紛失しても窓口で預金を払い戻せる態勢や復旧に利用いただける「災害救援ローン」を迅速に提供できる態勢を整えています。
- 勤労者生活支援特別融資制度により、勤務先の事情、自然災害または感染症等により収入が減少した方や離職を余儀なくされた方の支援に取り組んでいます。
- 求職者等の支援として、厚生労働省との提携融資制度（技能者育成資金融資、求職者支援資金融資）を提供しています。



金融事業に社会貢献活動を通して、SDGs達成への貢献度を高めます

社会貢献活動

環境への取組み

環境保護に取り組む団体の支援や、職員への環境教育、地域の環境保護活動への参加などに積極的に取り組めます。

2023年度の主な取組み事例

- （公財）静岡県グリーンバンクの緑化活動への支援
- 静岡市シェアサイクル事業「PULCLE（パルクル）」ステーション設置
- 小学生向け環境教育事業「アースキップ・チャレンジ」への支援
- 環境に配慮した素材で作られたカルトンを店頭窓口で使用
- CO2フリーの「静岡Greenでんき」を使用電力の一部に導入



地域への貢献活動

地域の課題解決に向けて主体的に活動しているNPO等を支援します。また、子育て支援を積極的にを行います。

- （一財）静岡ろうきん子ども未来財団へ、生活困窮子育て世帯の支援のために寄附
- 県立特別支援学校全25校への「ロッキーブック」の寄贈
- 県内こども食堂を利用する子どもたちへクリスマスプレゼント贈呈
- Jリーグ 清水エスパルス・ジュビロ磐田のホームゲームで「福祉シート」へ障がいのある方を招待
- 県内の小中学生向け、プロバスケットボールB2リーグ「ベルテックス静岡」、プロ卓球チーム「静岡ジェード」の選手による各種スポーツクリニック*を実施



働く人のくらしを守る取組み

自然災害時に地域と連携して被災された方々の支援を実践できる環境を整えます。

- 県内4店舗（富士、清水、磐田、静岡中央）での飲料水を貯水できるリザーバタンクの常設
- 静岡県など災害時に店舗駐車場を災害ボランティアに貸与する啓書を締結
- 店舗に太陽光パネルや自家発電機を設置



働く人のくらしを支える取組み

各種セミナー等を通じて働く人へ有益な情報提供をするとともに、さまざまな特色ある取組みを行います。

- 働く人とその家族が多重債務や消費者トラブルに陥ることを防止するためのセミナー等の開催、啓発活動の積極展開
- 各種学校法人、公立学校等へ消費者教育に関する講師派遣
- 「マネートラブルにかつ」などの学習ツールを広く提供することにより金融知識等の習得を支援



お客様満足向上の取組み

ろうきんの利用を通じて、社会貢献活動に参加できる仕組みを提供することにより、ろうきんを利用する価値を高めます。

- 地域で活動しているNPO団体等へお客様のろうきん利用に応じた寄付を実施
- お客様が直接NPO等の支援に参加できる仕組みとして、ろうきんポイントサービス「Rポ（アルポ）」を活用した寄付の機会を提供



福祉事業団体と連携した社会貢献活動

静岡ろうきんの会員からの拠出によって積み立てた「地域設立資金」「地震災害対策資金」「NPO助成資金」は、（一社）静岡県労働者福祉協議会と（公財）静岡県労働者福祉基金協会の管理・活動を通じて、社会に有効活用されています。

地域設立資金

- 県内9大学26名の大学生へのロッキー奨学金授与
- 県労協教育ローン利子補給制度の提供
- 暮らしなんでも相談
- ロッキーカレッジ公開講座の実施

地震災害対策資金

- 災害ボランティアネットワーク委員会への支援
- 県内外の災害ボランティアとの連携強化支援

NPO助成資金

- 「幸せを支えあう社会」実現プロジェクトの実施



静岡ろうきん × SDGs

- 静岡ろうきんは、地域で働く仲間の生活を豊かにする事業を通じて、人とひと、人と地域をつなぎ、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に貢献します。
- 静岡ろうきんは、地域社会の一員として、地域の課題解決とSDGsの達成に向けて自らが考え行動します。



静岡ろうきんの社会的責任と貢献活動

静岡ろうきんは“人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する”と定めた「ろうきんの理念」を実現するため、社会や環境への幅広い貢献活動を展開しています。

グッドマナーの循環



はたらく人一人ひとりからのご預金が、家を建てるため、子どもの進学のため、家計を見直すためなど、はたらく仲間の必要資金としてつながるろうきんだからこそのお金の流れを、当金庫では「グッドマナーの循環」と呼んでいます。お客様のご預金やローンなどを通じて生まれた利益は、より良いサービスの提供のほか、福祉活動や環境をはじめとしたさまざまな社会貢献活動にも使われています。

ろうきんの成り立ち、「グッドマナーの循環」についての動画を作成しました。



お客様のご利用に応じた寄付

	ふじのくに未来財団	オールしずおかベストコミュニティ	HAPS
ご利用いただいたローンの件数	8,213件	8,095件	9,520件
1件あたり拠出額	50円	20円	20円
寄付金額	410,650円	161,900円	190,400円

お客様のRポ(アルポ)による寄付

	静岡ろうきん子ども未来財団
お客様のRポ(アルポ)寄付ポイント	379,700P
ろうきんからの拠出額	120,300円
寄付金額	500,000円

お客様のお取引に応じて進捗するポイント「Rポ(アルポ)」は、受取先に「寄付」を選択いただけます。



Rポ(アルポ)詳細はこちら

ろうきんは地域のために活動する団体へ皆さまのご利用に応じた寄付を行っています。

※このマークがついているローンがご利用に応じた寄付の対象商品です。寄付先はローン商品により異なります。



地域社会への貢献活動

子育て支援		地域福祉や環境保護への寄付	
ロッキーブック	県内の県立特別支援学校全25校へ各校からリクエストいただいた計301冊の図書を寄贈	フードバンクふじのくに	450,000円
こども食堂	県内のこども食堂113カ所へクリスマスプレゼントとして、福祉施設の手づくりお菓子詰め合わせを計4,290セット贈呈	静岡県グリーンバンク	150,000円

プロスポーツを通じた障がいを持つ方や青少年への貢献活動

静岡ろうきん×清水エスパルスホームゲームの福祉シートに各試合5組10名ご招待

静岡ろうきん×ジュビロ磐田ホームゲームの福祉シートに各試合3組6名ご招待

静岡ろうきん×ベルテックス静岡県内の小中学生を対象にスポーツクリニックを実施

静岡ろうきん×静岡ジェード県内の小中学生を対象にスポーツクリニックを実施

2023年度 静岡ろうきん 社会貢献活動

金融事業に社会貢献活動を+(プラス)して、SDGs達成への貢献度を高めています。

- 環境への取組み
- 地域への貢献活動
- はたらく人のくらしを守る取組み
- はたらく人のくらしを支える取組み
- お客様満足向上の取組み

2023.4~
「一般財団法人 静岡ろうきん子ども未来財団」は生活困窮子育て世帯へ給付金支援事業を開始しました。

2023.4
「公益財団法人 静岡県グリーンバンク」へ寄付金を贈呈しました。

2023.5
「認定NPO法人 フードバンクふじのくに」へ寄付金を贈呈しました。

2023.6~2024.2
県内のNPO等による「子育て支援」や「生活困窮者支援」の活動へ、職員をボランティアとして派遣しました。

2023.6・11、2024.3
全営業店でフードドライブキャンペーンを実施し、集まった食料品を「認定NPO法人 フードバンクふじのくに」へ寄贈しました。

2023.7
静岡県立特別支援学校全25校へ図書(愛称:ロッキーブック)を寄贈しました。

2023.8~9
県内の小学生バスケットボールクラブ3チームで、「ベルテックス静岡」の選手によるクリニックを実施しました。

2023.9
「NPO法人 静岡県ボランティア協会」が主催するイベントに参加協力しました。

2023.9
「公益財団法人 ふじのくに未来財団」を通じ、子育て支援団体へ寄付金を贈呈しました。

2023.10
静岡県による授産品購入運動「ふじのくに福産品「一人一品運動」」へ全営業店の運営委員・職員が参加しました。

2023.10
静岡文化芸術大学の学生団体「ホスピタルアートプロジェクトしずおか」へ寄付金を贈呈しました。

2023.12
静岡県内の「子ども食堂」へ、クリスマスプレゼントを贈呈しました。

2024.1
「認定NPO法人 オールしずおかベストコミュニティ」へ寄付金を贈呈し、障がいのある方の自立支援に活用いただきました。

2024.3
県内の小中学生卓球クラブ2チームで、「静岡ジェード」の選手によるクリニックを実施しました。

非営利協同セクターとの取組事例

生協

- 県下の生協組合員へ、生協情報誌「Rebecca」を配布し、生活に役立つ情報を提供
- 静岡県生協連防災研修会に参加し、災害発生時の連携について意見交換

NPO

- 日本政策金融公庫と連携し、事業性融資の利用拡大に向けた取組みを強化
- 延べ254先のNPOへ訪問、ニーズの掘り起こしを全店で図る
- 15先のNPO活動へ29名の職員ボランティア派遣

協同労働者共済会

- 各共済会と共同で「iDeCo・資産運用セミナー」「マネーセミナー」「セカンドライフセミナー」を企画・開催
- 各共済会の会報誌等を通じて、生活に役立つ情報を提供

労働者

- ローン借換えで勤労者世帯の家計負担を軽減できるよう、家計見直し運動を強化
- アンケート調査や対面による個別相談で、勤労者が抱える課題の解決やニーズに合った提案を行う
- 勤労者の生活や金融知識の向上を目指し、間接構成員向けにセミナー・学習会を継続的に実施

非営利協同セクターとは 社会的な目的を持ち、営利を目的としない組織の総称であり、NPOや協同組織などが含まれます。当金庫では、地域社会への貢献を目的として1998年~2022年度まで静岡県下のNPO法人や福祉施設等に車いすや福祉車両などの寄贈をしました。社会課題の解決や地域発展に貢献することが目的とされている各団体との共同取組みはさまざまな相乗効果を生み出しています。

はたらく人の豊かなくらしづくりを応援します

就職・結婚といったライフイベント、車・住宅などの大きな買い物、病気・ケガなどの思いがけないトラブル、静岡ろうきんではこうした人生の様々な場面に対応した各種“お手伝い”をご用意しております。静岡ろうきんは、ろうきんらしさである世話役活動に徹底的にこだわり、お客様のライフステージやニーズに応じた提案・相談活動で当金庫に関わるすべての人々が満たされる「Well-Being」をめざしています。

**ろうきんを
お得に使い倒すなら**
給与振込
ろうきんアプリ

**そろそろ終活
しなきゃなあ**
遺言信託 遺産整理
リバースモーゲージローン

子どもの成長って早いなあ～
ファースト口座 キッズエース
教育ローン 住宅ローン

車が欲しい!
車検や修理費用にも
使えるらしい
オートローン
Web完結ローン

資産運用ははじめようかな…
投信定時定額買付

**税金を軽減したいなら
コレいいよ!**
NISA iDeCo

**やっぱり積立は
コツコツが正義だな**
財形貯蓄 エース預金

**新生活、
新しい家具を揃えたいね**
マイプラン
ライフローン

**今払っているローン、
早く終わらせない?**
家計を見直してみるか
おまとめローン
おまとめライト

**旅行も
したいね**

**思わぬ入院や介護、
自然災害ってツライ**
福祉ローン 災害救援ローン
各種保険

ライフプランシミュレーション
将来設計に向け、ライフイベントや収入・支出を
含めたシミュレーションを簡単に算出いただけます。

貯める



目的に合わせ、給与天引きで計画的に積立いただけます。



目的に合わせ、積立期間・積立額を自由に決められる積立預金です。



退職金や教育資金などまとまった資金を年金方式でお受取りいただけます。



1年以内にお受取りされた退職金などにご利用いただけます。



他金融機関からのお預替え資金などにご利用いただけます。



インターネットバンキングでお預入れいただく上乗せ定期預金です。



年金の受取口座をご指定いただいた方にお得な上乗せ定期預金です。



相続預金をお預入れいただける方にご利用いただけます。

借りる



静岡県内に居住もしくは静岡県内の企業に就職予定した新卒者向けのご融資です。



自動車やオートバイの購入、車検や修理費用などにご利用いただけます。



家具・家電購入や旅行・レジャーなど、充実した生活のためにご利用いただけます。



静岡ろうきんの会員(労働組合・互助会等)ご所属の方に紹介を受けたご家族がお得にローンをご利用いただける制度です。



育児に関わる費用としてご利用いただけます。



マイホームの新築や購入、増改築、住宅ローン借換えにご利用いただけます。



受験・入学費用だけでなく、家賃や資格取得費用などにご利用いただけます。



インターネットからいつでもどこでも申込みいただけます。

運用する



資産形成に向け有効活用できる代表的な非課税制度です。



老後に向け自分で育てる年金制度です。

備える



はたらく人の味方! 急な出費やローンの借換えにも対応したカードローンです。



他金融機関で利用中のローンの借換え資金としてご利用いただけます。



大切な持ち家を活用してセカンドライフの充実のためにご利用いただけます。



認知症と診断された場合に保険金を受取ることができる保険です。



介護の不安に備えられる、一時払終身生活介護年金保険です。



相続対策にも活用できる一時払終身保険です。

金融サービスへアクセスしやすい環境を促進・整備します

すべてのお客様が安心、便利にご利用いただけるよう、ご来店いただきやすい店舗づくりのほか、Web相談や「ろうきんアプリ」などの各種非対面サービスの充実に努めています。また、コンビニATM等の入出金手数料は実質0円でご利用いただけるなど、くらしに便利なサービスを提供しています。

はたらく人のための相談体制づくり



▶ 夕方や休日にじっくり相談できます。

すべてのお客様にうれしいサービス



▶ 他の金融機関（銀行・ゆうちょ銀行・信用金庫・JA等）やコンビニのATMでろうきんのキャッシュカードやローンカードをご利用いただいた際にかかった入出金手数料を、即時お客様の口座へお戻しいたします。

Webサービスによる環境整備



▶ ご自宅や職場などで、Webを通じてお手続きいただけます。

ろうきんアプリ

住所変更や税公金の支払い、普通預金の残高・入出金明細照会や二次元コード決済など、さまざまなシーンで快適にご利用いただける便利なサービスです。



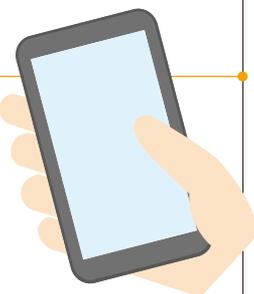
アプリから簡単操作!
アプリのダウンロードはこちら

スマホ決済サービス

各種スマホ決済サービスとろうきん口座を連携することで、即時チャージや引き落としをすることができます。



スマホ決済の
主な連携先はこちら



ろうきんダイレクト

残高照会、振込振替や定期預金・エース預金の口座開設などのお手続きにご利用いただける便利なサービスです。



ろうきんダイレクトの
申込みはこちら

お客様にやさしい店舗づくり

会話補助ボード



認知症サポーター



▶ 視覚・聴覚に不自由な方、ご高齢の方にも安心してご利用いただけるような店舗づくりに努めています。

金融リテラシーを高める取組みをすすめます

新入組合員セミナー、資産運用セミナー、ライフプランセミナーなどの各種セミナー、学習会を通じ、有益な情報提供に努めています。また、「ろうきんアプリ」のプッシュ通知やメルマガを活用し、最新のサービスやお得な情報、犯罪被害等防止に向けた案内を継続的に発信しています。

はたらく人とその家族のための生活応援運動の取組み

労働組合や企業・学校などで、ろうきん職員が講師となってライフプランや家計見直し・金融教育等、勤労者やその家族の生活に役立つ情報や金融知識の情報を提供するロッキースタッフ活動を展開しています。また、多重債務相談の担当者を県下各地に配置し、多重債務の防止や改善に向けた啓発活動・相談を実施しています。



会員のニーズに応じた各種セミナーの開催



マネートラブルに巻き込まれないための心構え等、県内の学生向けに学習会を開催

ロッキースタッフの活動状況 (単位:回)

テーマ	実施回数
ライフプラン	385
ろうきんとは	330
資産運用関連	274
多重債務・家計見直し	181
住宅関連	51
退職準備・年金・老後関連	49
企業年金(iDeCo含む)関連	14
教育資金関連	13
高校(生徒向け)	3
専門学校(生徒向け)	2
中学校(生徒向け)	1
合計	1,303

マネートラブルに対する啓発活動

- ・「マネートラブルにかつ!」では、契約の基本、悪質商法の事例、トラブルの解決方法など、イラストを交えてわかりやすく紹介しています。静岡ろうきんでは、本冊子を活用した啓発活動に継続的に取り組んでいます。



Webからもご覧いただけます



インターネット犯罪への対策

- ・第三者による不正利用を防止するため、複数の認証方法を組み合わせた本人確認の実施、ワンタイムパスワードの導入(団体は、パスワード生成機によるワンタイムパスワード認証の導入)、パスワードの不正読取を防止する「ソフトウェアキーボード」を導入するなど、さまざまなセキュリティ対策を講じています。また、ワンタイムパスワードを使用しない振込取引は、限度額を一律20万円とする対策を講じています。

偽造・盗難キャッシュカードへの対策

- ・カードの使用をシステム監視しています。当金庫の基準に照らし、不正使用されている可能性がある場合と判断した場合は、お客様にお取引を確認させていただいています。

振り込め詐欺等への対策

- ・振り込め詐欺の防止対策として、窓口での声かけのほか、注意を促すポスター等の掲示やホームページでの案内、ATM操作画面や音声案内により注意を呼びかけています。また、ATMコーナーでは携帯電話を使用しないようご協力をお願いしています。
- ・70歳以上のお客様で、一定期間ATMでの振込取引がない場合、ATMによる「振込取引の一部制限」を実施しています。また、一定期間ATM(キャッシュカード)での1日20万円を超える支払いがない場合、ATMによる「支払い取引の一部制限」を実施しています。
- ・静岡県警と連携し、高齢のお客様が高額な現金支払いを希望される際には、預金小切手の利用を推奨する「預手(よて)プラン」等により、振り込め詐欺の被害防止に取り組んでいます。
- ・「振り込め詐欺救済法」に関するお問い合わせ窓口を設け、被害の防止ならびに被害者救済に取り組んでいます。



災害被災者等への支援に取り組めます

自然災害(地震・台風・大雨・大雪等)により被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興を心からお祈り申し上げます。ろうきんでは復興に向けた支援として、以下の取り組みを行っています。

自然災害等により被害を受けられた方への対応

- ・ろうきん窓口における系統内の義援金受入口座への振込(送金)手数料は、免除扱いとしています。
- ・緊急時に通帳・印鑑等を喪失した預金者からの預金払戻しの申し出に対し、迅速に対応できる態勢を整備しています。
- ・自然災害等からの復興、生活再建に必要な資金ニーズに迅速に対応するため、災害救援ローン、災害救援住宅ローン等をご用意しています。
- ・自然災害の影響により、借入れしているローン等の返済ができなくなった債務者の生活再建を支援する取り組みとして、「勤労者生活支援特別融資制度」の取扱いを継続しています。

自然災害からの復興に取り組む支援活動への協力

各営業店では、自然災害時に地域と連携して被災された方々の支援を実践できる環境を整えています。

■防災機器用品の設置

各営業店に防災機器用品を設置しているほか、近隣住民への提供を目的にリザーバータンク機能を取り付けた受水槽を4店舗に設置し、大規模災害発生時の断水に備えています。

■災害ボランティアへの駐車場貸与

大規模災害発生時に静岡県災害ボランティア本部・情報センターが活動拠点として利用するために当金庫の駐車場を無償で貸与する覚書を、静岡県、特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会との間で締結しています。

苦情等への対応(金融ADR制度への対応について)

金融ADR制度とは、金融分野における裁判外紛争解決制度であり、金融商品・サービスの多様化・複雑化に伴い、苦情・紛争などのトラブルを簡易・迅速に解決する手段です。

■苦情処理措置

ろうきんは、お客様からの苦情のお申し出に、公正かつ的確に対応するため、業務運営体制・内部規程を整備し、その内容をホームページ・パンフレット等で公表しています。

【苦情・相談等窓口】

静岡県労働金庫 お客様サービスセンター

電話番号:0120-609-123 受付時間:9:00~18:00(土日・祝日および金融機関の休日を除く)

全国労働金庫協会 ろうきん相談所

電話番号:0120-177-288 受付時間:9:00~17:00(土日・祝日および金融機関の休日を除く)

■紛争解決措置

紛争解決のため、上記の苦情・相談等窓口にお申し出があれば、紛争解決機関への利用申込みに関する手続きについてご案内いたします。また、お客様から各弁護士会の紛争解決機関に直接お申し出いただくことも可能です。

【紛争解決機関】

東京弁護士会 / 電話番号:03-3581-0031

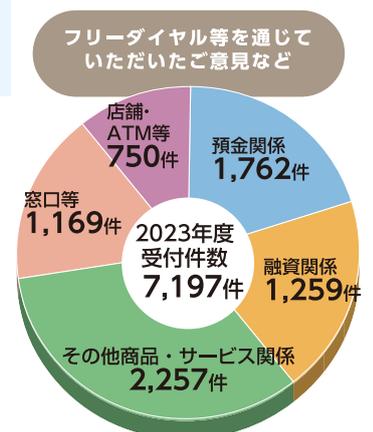
第一東京弁護士会 / 電話番号:03-3595-8588

第二東京弁護士会 / 電話番号:03-3581-2249

静岡県弁護士会 / 電話番号:054-252-0008

お客様の期待にお応えする取り組み

- ・お客様サービスセンターでは、お客様からのお問い合わせ、ご意見・ご要望をフリーダイヤル等にてお受けしています。いただいたご意見・ご要望は、商品・サービスや業務の改善等に反映しています。
- ・今後も、お客様からいただいた貴重なご意見をもとに、お客様満足向上に向け、より良い商品・サービスを提供し、安心してご利用いただけるろうきんをめざします。



【静岡ろうきんのあゆみ】

1953年の創立から現在に至るまでの静岡ろうきんの歩みは、社会金融発展の歴史そのものでした。静岡ろうきんはこれからも、はたらく人たちの結びつきを大切に、豊かでくらしやすい社会づくりをめざしていきます。

1953	・静岡県労働金庫(静岡ろうきん)創立		2013	・個人年金保険取扱開始	
1956	・銀行に先駆けて住宅資金貸出開始		2014	・アール・ワンシステムへ移行	
1957	・季節預金運動スタート			・「就職内定者応援ローン」取扱開始	
1959	・住宅金融公庫代理業務取扱開始			・「夫婦連生団信付住宅ローン『ささえ愛』」取扱開始	
1960	・いっせい積立取組開始		2015	・無担保住宅ローン「25(えがお)」取扱開始	
1965	・未組織勤労者のろうきん利用開始			・高齢者財産管理サービス(遺言信託・遺産管理)取扱開始	
1971	・オートローン、教育ローン取扱開始			・「オールマイティ保障型住宅ローン」取扱開始	
1972	・財形預金取扱開始		2016	・住宅ローン取扱開始60周年	
1977	・貸出金利息の還元始める			・「ろうきんiDeCo」取扱開始	
	・オンラインシステムスタート		2017	・「インターネットバンキング投資信託」取扱開始	
1978	・サラ金被害防止啓発活動活発化			・「口座開設アプリ」サービス開始	
1982	・カードローン取扱開始			・「就業不能保障団信付住宅ローン」取扱開始	
1985	・新店(現本店)落成		2018	・「リバースモーゲージローン」取扱開始	
	・全国ろうきんCDネットスタート		2019	・「静岡ろうきんSDGs実践方針」を制定	
1987	・カードローン「マイプラン」取扱開始			・「Webマイプラン」サービス開始	
1992	・「ろうきん社会貢献委員会」発足			・「ろうきんアプリ」サービス開始	
1995	・阪神・淡路大震災遺児支援定期(エール30)取扱開始			・新ポイントサービス「Rポ(アルポ)」取扱開始	
1996	・ろうきんホームページ開設		2020	・スマホ決済サービスとの連携開始	
	・ポイントアッププレゼント制度スタート			・社会福祉協議会「緊急小口資金」取次ぎ業務の実施	
1997	・ろうきんのキャラクター「ロッキー」誕生			・妊活サポートローン「あ・ゆ・み」取扱開始	
1998	・福祉施設等へ「車いす」寄贈開始		2021	・「Web相談サービス」開始	
2000	・センタービル(現本部ビル)完成			・子育てサポート企業認定「くるみん」取得(3回目)	
	・水曜よりみち相談会スタート		2022	・「ふじのくに子育てにやさしい企業」知事表彰	
2004	・日曜のんびり相談会スタート			・「Web完結型ローン」取扱開始	
2005	・くらし応援ローン『役立宣言』取扱開始			・LGBT・同性パートナーに対応した融資取扱開始	
2006	・福祉施設等へ「福祉車両」寄贈開始		2023	・創立70周年	
2007	・ユニティシステム(全国労金共同システム)へ移行			・「一般財団法人静岡ろうきん子ども未来財団」を設立	
	・静岡ろうきん「環境宣言」制定			・「ろうきんローン受付システム」取扱開始	
2009	・「環境保護に役立宣言」制度スタート		2024	・中期計画『 <u>縁</u> 』スタート	
2010	・「地域役立資金」創設			・「健康経営優良法人2024」(大規模法人部門)認定	
2011	・東日本大震災および静岡県東部地震特別災害救済資金ローン取扱			・労金協会が「ろうきんビジョン2035」を策定	
2012	・住宅ローン「固定30」取扱開始				



ろうきんのシンボルマークは、ROKINの頭文字のRをデザインしたもので、同時に鳥の親子を表しています。鳥の親子は、親しみやすさを表すとともに、愛とやさしさ、親から子へと引き継がれる労金運動を意味し、はばたく鳥は、より発展するろうきんの飛翔を表現しています。

シンボルマーク・カラーはブルーです。ろうきんブルーは「知性」「未来」「希望」を表現しています。シンボルマークには、ろうきんの基本理念が表現されています。

ピポパde ろうきん  携帯電話からでもOK!

フリーダイヤル 平日 9:00~18:00

0120-609-123



インターネットホームページ
<https://shizuoka.rokin.or.jp>



この冊子は間伐材を原料とする印刷紙を使用しています。



この冊子は環境にやさしい植物油インキを使用しています。



数字で見る
静岡ろうきんの現況
2024〈資料編〉